

評価表

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
I 構造評価[適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
①	サービスの 特徴を踏ま えた理念の 明確化	1	利用者が安心して施設 での生活を送ることが できるよう事業所独自 の理念を掲げている か。	○				「家庭的で楽しく、安心して生 活が過ごせる環境づくり」を モットーに、個々の生活に合 わせた介護・支援を行い、自 由で安心した生活が送れる よう心掛けています。	今後も少人数でのユニットケアの 意義を大切にケアを継続され ていくことを期待しています。
(2) 適切な人材の育成									
①	専門技術 の向上のた めの取組	2	管理者と職員は、当該 サービスの特徴および 事業所の理念につい て、その内容を十分に 認識している		○			殆どの職員は事業計画、 内部研修で認識していま すが、一部認識できてい ない職員がいますので徹 底していきます。	一部に認識が乏しい職員がおられ るとのことですが、外部から見る限 り認識して行動できているように見 受けられます。今後も内部研修を 継続し、スキルアップを図ってい かれることを望みます。
		3	運営者は、専門技術の 向上のため、職員を育 成するための具体的な 仕組みの構築や、法人 内外の研修を受ける機 会等を確保している				○	内部研修は月1回実施し ていますが、外部研修が 職員不足のため、殆ど参 加する余裕がありません でした。今後は職員が希 望する内容の外部研修を 年1回実施します。	内部研修の充実が基盤となつての 外部研修が理想と考えますので、 外部研修計画は主催団体・研修 テーマ・研修内容等を立案したうえ で希望に沿った参加を徐々に確保 していくと良いのではないかと 思います。
		4	管理者は、サービス提 供時の職員の配置等を 検討する際、職員の能 力が最大限に発揮さ れ、能力開発が促され るよう配慮している		○			ユニット毎に適切に職員 配置をしていますが、人材 や研修の不足により能力 が十分発揮されていない ので、研修などを通じて能 力開発を図っていきます。	職員の能力が最大限に発揮される ことは非常に難しい課題と感 じます。個々のスキルアップに 対する努力と職員同士がチ ームで動くことの重要性を 認識しながら、日々の業 務の中で振り返ることが大切 だと思います。